



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度
筑後川下流右岸農地防災事業
環境保全推進検討業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
筑後川下流右岸農地防災事業所

[illegible]

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	環境保全推進検討業務

業務別業務名: 環境保全推進検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S63003	準備作業		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	1.00 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師Aの人数	1.00 人				
	5) 技師Bの人数	1.00 人				
	6) 技師Cの人数	2.00 人				
	7) 技術員の数	0.00 人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				245,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		245,800	
	*** S単- 2号 ***					
S63003	企画・制作方針の策定		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	1.00 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師Aの人数	2.00 人				
	5) 技師Bの人数	2.00 人				
	6) 技師Cの人数	2.00 人				
	7) 技術員の数	0.00 人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				350,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		350,000	
	*** S単- 3号 ***					
S63003	シナリオ構成の決定		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 技師長の人数	0.00 人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 主任技師の人数	0.00 人		深夜時間: 0.0		
	4) 技師Aの人数	1.00 人				
	5) 技師Bの人数	2.00 人				
	6) 技師Cの人数	2.00 人				
	7) 技術員の数	0.00 人				
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				228,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		228,200	
	*** S単- 4号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	環境保全推進検討業務

業務別業務名:環境保全推進検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)					
		2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				285,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		285,200	
	*** S単一 5号 ***					
S63003	動画等の編集		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	2.50人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04005	技師 (B)					
		2.500	人	47,200	118,000	
R04006	技師 (C)					
		5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員					
		5.000	人	33,600	168,000	
	合 計				478,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		478,000	
	*** S単一 6号 ***					
S63003	点検とりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)					
		2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)					
		2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員					
		2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				360,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		360,200	
	*** S単一 7号 ***					
S63003	公開用成果品作成費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	環境保全推進検討業務

業務別業務名: 環境保全推進検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04007	技術員	0.500	人	33,600	16,800	
	合 計				16,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		16,800	
	*** S単- 8号 ***					
S63010	打合せ		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.93日			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	日			豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.930日				
R04003	主任技師	1.430	人	64,800	92,664	
R04004	技師 (A)	1.430	人	57,000	81,510	
	合 計				174,174	算出数量 1.000 回
	単 価		回		174,174	
	*** S単- 9号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.93日			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.930日				
R04004	技師 (A)	1.430	人	57,000	81,510	
R04005	技師 (B)	1.430	人	47,200	67,496	
	合 計				149,006	算出数量 1.000 回
	単 価		回		149,006	
	*** S単- 10号 ***					
S63011	打合せ		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種, 着手前・最終, 滞在して打合せ, 乙地, なし, 一般交通機関,			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	0日,, 100km≤L (100km以上)			豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.93日				
	9)宿泊区分	滞在して打合せ				
	10)宿泊地	乙地				
	11)補正区分	なし				
	12)交通機関区分	一般交通機関				
	13)高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14)鉄道往復1人当料金 (税別)	2,800円				

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	環境保全推進検討業務

業務別業務名:環境保全推進検討業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	15)バス往復1人当料金 (税別)	1,090円				
	16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金 (税別)	98,872円				
	18)ライトバン使用日数	0日				
	20)往復移動距離区分	100km≦ L (100km以上)				
P54202	設計用主任技師日当					
	消費税抜き	2.000	人	2,363	4,726	
P54203	設計用技師 (A) 日当					
	消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費					
	(乙地) 消費税抜き (7級相当)	1.000	人	10,727	10,727	
P54003	設計用技師 (A) 宿泊費					
	(乙地) 消費税抜き (6級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54306	鉄道料金					
	消費税抜き	2.000	人	2,800	5,600	
P54307	バス料金					
	消費税抜き	2.000	人	1,090	2,180	
P54309	航空料金					
	消費税抜き	2.000	人	98,872	197,744	
	合 計				233,886	算出数量 1.000 回
	単 価		回		233,886	
	*** S単一 11号 ***					
S63011	打合せ		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)					
	一般工種, 中間, 滞在して打合せ, 乙地, なし, 一般交通機関, 0日,, 100			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	km≦ L (100km以上)			豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.93日				
	9)宿泊区分	滞在して打合せ				
	10)宿泊地	乙地				
	11)補正区分	なし				
	12)交通機関区分	一般交通機関				
	13)高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14)鉄道往復1人当料金 (税別)	2,800円				
	15)バス往復1人当料金 (税別)	1,090円				
	16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金 (税別)	98,872円				
	18)ライトバン使用日数	0日				
	20)往復移動距離区分	100km≦ L (100km以上)				
P54203	設計用技師 (A) 日当					
	消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000	
P54204	設計用技師 (B) 日当					
	消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000	
P54003	設計用技師 (A) 宿泊費					
	(乙地) 消費税抜き (6級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師 (B) 宿泊費					
	(乙地) 消費税抜き (4級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54306	鉄道料金					
	消費税抜き	2.000	人	2,800	5,600	
P54307	バス料金					
	消費税抜き	2.000	人	1,090	2,180	
P54309	航空料金					
	消費税抜き	2.000	人	98,872	197,744	
	合 計				231,342	算出数量 1.000 回
	単 価		回		231,342	
	*** S単一 12号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成					
	1, A - 4, 400, 5cm, 0			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1)報告書部数(部)	1.000		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2)規格区分	A - 4		深夜時間: 0.0		
	3)枚数区分(枚)	400				
	4)厚さ区分	5cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				

[illegible]

令和6年度 筑後川下流右岸農地防災事業
環境保全推進検討業務

特別仕様書

九州農政局
筑後川下流右岸農地防災事業所

第1章 総則

(適用範囲)

第1-1条

令和6年度筑後川下流右岸農地防災事業環境保全推進検討業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」によるほか、同共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

第1-2条

本業務は、国営筑後川下流右岸農地防災事業の実施に伴い本地区に存するクリークの機能や景観等良好な地域環境が保全されていることを周知するための短編動画を作成するものである。

(場所)

第1-3条

本業務において対象とする地域は、佐賀県佐賀市、小城市、神崎市、神埼郡吉野ヶ里町、三養基郡上峰町及びみやき町地内で、別添位置図に示すとおりである。

(一般事項)

第1-4条

業務請負契約書及び各共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 受注者は、作業実施の順序、補法等について監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な推進を図るものとする。

(管理技術者)

第1-5条

- (1) 管理技術者は、設計業務共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択項目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(担当技術者)

第1-6条

担当技術者は、設計業務共通仕様書第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1－7条

設計業務共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び設計業務共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1－8条

受注者は、設計業務共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(貸与資料等)

第2－1条

貸与資料は、次のとおりである。

分 類	貸 与 資 料	数 量
過年度成果物	記録映画	1 式
資 料	事業概要書	1 式
そ の 他	その他必要な資料	1 式

(貸与資料の取扱い)

第2－2条

第2-1条に定める貸与資料の取り扱いは、次のとおりとする。

- (1) 貸与資料等で適用条件を選択する必要がある場合や貸与資料以外の基準を適用する場合は、監督職員の指示を受けるものとする。
- (2) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない
- (3) 貸与資料は、厳重に保管するとともに、複写等の行為は禁止する。

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙1の作業項目内訳表に示すものとする。

(作業項目表)

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 準備作業	1 式	
2. 地域環境に配慮した事業周知動画の作成	1 式	
3. 点検とりまとめ	1 式	

(作業の留意点)

第3-2条

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりである。

- (1) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (2) 第2-1条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第3-3条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

- ① 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- ② 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- ① 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- ② 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。

なお、上記①に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

- ③ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL(<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

(打合せ)

第4-1条

設計業務共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行う。また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 業務着手の段階

第2回 中間打合せ(動画等の編集時)

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条

成果物を設計業務共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体(CD-R若しくはDVD-R) 正副2部
- (2) 成果物の出力1部(電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可) 1部
- (3) 成果物は、発注者の承認を受けずに他に公表・貸与又は使用してはならない。

(開示用成果物の作成及び提出)

第5－2条

第5－1条に記載している成果物（PDF ファイル）に含まれる、行政機関の保有する情報の公開に関する法律における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

成果物を設計業務共通仕様書第 1-17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

なお、「不開示情報」とは、別紙2のとおりである。

(1) 開示用成果物の電子媒体（CD-R 等） 1 部

(成果物の提出先)

第5－3条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

佐賀県神埼市千代田町直鳥 166-1

九州農政局筑後川下流右岸農地防災事業所

第6章 契約変更

(契約変更)

第6－1条

業務請負契約書第 17 条から第 20 条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- (2) 第4－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- (3) 第5－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- (4) 履行期間の変更が生じた場合
- (5) 関係機関等対外的協議等により設計計画等に変更が生じた場合
- (6) その他

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

第7－1条

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙 1

【作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	対象数量	
		単位	数量
1. 準備作業	資料収集及び特別仕様書第 2-1 条の貸与資料等の内容を把握する。	式	1
2. 地域環境に配慮した事業周知動画の作成			
2-1. 地域環境の保全に配慮した事業成果を周知するための企画・制作方針の策定	特別仕様書の第 2-1 条の貸与資料等既存の動画を元に当該事業計画等を踏まえ、事業の目的、工事内容、工事を実施することによる地域環境の保全への配慮等を簡潔に取りまとめホームページに添付する短編動画の企画・制作方針を策定する。	式	1
2-2. シナリオ構成の決定	策定された企画・制作方針に基づき、シナリオの構成を策定する。シナリオは、この業務の意図を充分表現できる内容のもでなければならない。	式	1
2-3. ナレーションの作成	シナリオ構成に基づき、既存の動画に現状の写真や図を追加し、映像だけでは表現が不十分な要素を解説文等で説明するためのナレーション（解説）を作成する。	式	1
2-4. 動画等の編集	シナリオ構成に基づき、その内容を適宜かつ効果的に表現できるように既存の動画を加工し、BGMや効果音、テロップや字幕、音量や音声、色調等の編集を行い、環境に配慮した事業成果が子供にも理解できるようなわかりやすい 10 分程度の動画に編集する。	式	1
3. 点検とりまとめ	上記の各項目の点検とりまとめ及び報告書の作成を行う。	式	1

別紙 2

不開示とする情報	該当項目	該当条項
個人に関する情報及び法人その他団体に関する情報	<p>記述等により特定の個人を識別することができる情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受注者氏名 ・ 個人及び会社の印影 ・ 各種調査結果に記載された調査員等の氏名 ・ 打合せ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名 ・ 図面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等 ・ 顔写真 ・ 技術提案書等の当該法人の知的財産に関する情報 ・ IP アドレス等機器の接続情報 ・ その他（公にすることにより個人、会社の権利利益を害する恐れのある情報） 	行政機関の保有する情報の公開に関する法律 第 5 条 第一号 及び 第二号イ